

浜松修学舎中学校・高等学校 令和元年度

図書館だより 6月号

浜松市中区向宿2-20-1 ☎461-7356

令和4年度 看護科・専攻科開学

6月23日：沖縄慰霊の日
6月27日：奇跡の人の日

；ヘレンケラーの1880年の誕生日



1. 連載 読書の達人

図書館の私たち3人がみなさんに読書のおすすめをします。

中学部 上谷(英語科)司書教諭

『賢者の贈り物』：オー・ヘンリー
『Oヘンリー短編集』より



933.7 へ



みなさんは人に何かをプレゼントするときどんなことを考えますか？

どんなに高価なバッグも幼稚園児は欲しがらないだろうし、幼稚園児が喜びそうなアニメキャラクターの人形は大人は要らないでしょう。高価な物や品質の良い物が必ず良い贈り物とは限りません。

では最も賢い人、賢者はどんな贈り物をするんでしょうか？まず賢者とはどんな人なんですか？

これは心温まるとても感動的な贈り物の話。

ぜひ一度読んでみてください。

高校部 岩邊(国語科)

『下町ロケット』：池井戸潤



913.6 イ



面白かったです。お話もちろんそうですが、わたしは文系出身で技術開発やら製作所やらとは縁のない人生を歩んできたので、まったく新しい世界や人生を垣間見ることができたのが面白かったです。ハラハラしながらも明るい気持ちになれるお話で、専門的な部分もすぐわかりやすく描かれていて、内容に引き込まれます！

こんな方におすすめ

☆男性も女性も楽しめるお話です

☆夢がある・夢を追いかける熱い話を読みたい方

☆技術職や製作に興味のある方・難しくないのではよっ

公共図書館では予約が殺到しているそうです.....

司書 米田

『傑作はまだ』：瀬尾まいこ【5月号の新着図書に掲載しました】

2019年本屋大賞受賞の『そして、パトンは渡された』は父親3人・母親2人を転々として、それぞれに大切に思われ育つ優子(=リレーのバトンのよう)の、血縁よりも深いつながりの感動物語でした。

この新作は「血の繋がりがりしくない父子」に絆はあるのか、家族になれるのか...というお話です。「どういこと？」と思うでしょうが、そこは読んでからのお楽しみ。対象は小学高学年くらいから大人まで。「実の父親に言うのはおかしいけど、やっぱりはじめましてで、いいんだよね？」「しばらく住まわせて」と25歳の息子・智の突拍子もない言動に押し切られてスタートした同居生活。成長していくのは、それまでほぼ引きこもり作家だった父・加賀野のほうです。智のおじいちゃんが加賀野に言った言葉「お前の最高傑作は息子だ」にゴールするまで、瀬尾まいこ流のさまざまな仕掛けが巧みで、笑いど涙がいつぱいで楽しく読めます。智が「現実が小説の世界よりも善意に満ちている」と語るどころなど、胸が熱くなり、『傑作はまだ』が傑作じゃないですか瀬尾さん、と本にむかって叫んでしまいました。

温かい作品に出会えた時は幸福感で心が満たされます。.....読書って本当にすばらしいですね！！



911.56 セ

2. 新着図書から



皇祖神・天照大神を祭る神宮。神宮に奉仕する皇女が住まう齋宮。古代史の中に探る、その全貌。



平成とは天皇制の新たなスタイルが確立された時代だった。天皇明仁と皇后美智子が生み出した「平成流」は退位後も受け継がれるのか。



ロボット、AI、ナノテクノロジー、iPS細胞。骨髄バンク、超高齢社会での介護、認知症医療、途上国での医療や医療制度の支援の最新状況。

医師の連続30時間を超える労働や、夜間診療が恒常化している医療現場。医師の過重労働は、わたしたちに何をもたらすのだろうか。

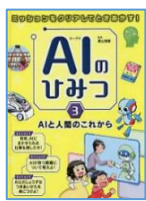


裁判の基本的なしくみ、裁判用語の謎、当事者になった場合の考え方など、Q&A方式で幅広く回答。裁判がわかると、人生が深く、面白くなる！

どんな子にも居場所をつくる教育を実践する大阪市立大空小学校の日常を追った映画『みんなの学校』の木村泰子元校長と、教育評論家・尾木ママが熱く語り合う。



時代を代表する作曲家と作品、演奏法や作曲法、音楽についての考え方の変遷をたどり、西洋音楽史を俯瞰する。



未来の社会でAIがになっていく仕事、AIが持つ課題、AIとのつきあいかたについて探っていく。

